

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日
東

上場会社名 サイボウズ株式会社 上場取引所
コード番号 4776 URL <https://cybozu.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青野 慶久
問合せ先責任者（役職名） 経営支援本部（氏名） IR担当（TEL）（03）6671-9525
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	27,413	27.7	8,008	131.6	7,921	118.9	5,448	109.9
2024年12月期第3四半期	21,468	14.6	3,457	10.7	3,618	9.5	2,595	9.6

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 5,848百万円（ 92.8％） 2024年12月期第3四半期 3,033百万円（ 15.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	117.85	—
2024年12月期第3四半期	54.51	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	26,977	16,256	60.2
2024年12月期	21,087	11,633	55.2

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 16,252百万円 2024年12月期 11,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,202	25.4	9,051	85.0	9,032	69.3	6,280	76.6	135.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) 株式会社エヒメスポーツエンターテイメント

(注) 詳細は、添付資料P. 6「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期3Q	52,757,800株	2024年12月期	52,757,800株
2025年12月期3Q	6,513,703株	2024年12月期	6,550,183株
2025年12月期3Q	46,229,460株	2024年12月期3Q	47,618,318株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	6
(会計方針の変更)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(企業結合等関係)	6
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)	対前年同期比 (増減額)	対前年同期比 (増減率)
連結売上高	21,468百万円	27,413百万円	5,945百万円	27.7%
営業利益	3,457百万円	8,008百万円	4,550百万円	131.6%
経常利益	3,618百万円	7,921百万円	4,302百万円	118.9%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,595百万円	5,448百万円	2,852百万円	109.9%

2011年11月に提供を開始したクラウドサービスは、ご利用いただいている契約社数が69,000社、契約ユーザーライセンス数が360万人を突破し堅調に推移しております。

このような状況下において、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、クラウド上で提供するサービスの売上が引き続き積み上がり、価格体系改定等による影響もあり、連結売上高は27,413百万円（前年同期比27.7%増）となりました。このうち、クラウド関連事業の売上高は25,305百万円（前年同期比31.0%増）となっております。利益項目につきましては、従業員数増加や中期ターゲットである2028年12月期の連結売上高509億円の達成に向けた特別賞与の設定等により人件費が増加、積極的な広告宣伝投資を継続していることにより広告宣伝費が増加、グローバルを見据えた新規事業の創出を目的として長期的な研究開発活動を活性化していることにより研究開発費が増加した影響等から、営業利益は8,008百万円（前年同期比131.6%増）となり、為替予約に係る為替差損を計上した影響等から、経常利益は7,921百万円（前年同期比118.9%増）となりました。また、法人税等計上後の親会社株主に帰属する四半期純利益については5,448百万円（前年同期比109.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2025年9月30日)	対前年比 (増減額)
資産合計	21,087百万円	26,977百万円	5,889百万円
負債合計	9,454百万円	10,721百万円	1,267百万円
純資産合計	11,633百万円	16,256百万円	4,622百万円

資産合計につきましては、現金及び預金や売掛金が増加、クラウドサービス用のサーバー増設等により工具、器具及び備品が増加、上場株式の株価上昇により投資有価証券が増加した影響等から、前連結会計年度末に比べ5,889百万円増加し、26,977百万円となりました。

負債合計につきましては、未払法人税等や契約負債が増加した影響等から、前連結会計年度末に比べ1,267百万円増加し、10,721百万円となりました。

純資産合計につきましては、剰余金配当1,386百万円を実施した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益5,448百万円の計上により利益剰余金が増加した影響等から、前連結会計年度末に比べ4,622百万円増加し、16,256百万円となり、自己資本比率は60.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年6月25日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,589	9,281
売掛金	4,212	4,830
未収入金	1,027	998
商品及び製品	-	5
仕掛品	2	9
原材料及び貯蔵品	31	37
その他	1,075	1,282
貸倒引当金	△5	△3
流動資産合計	11,933	16,441
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,335	1,346
減価償却累計額	△717	△796
建物（純額）	617	549
工具、器具及び備品	10,680	12,780
減価償却累計額	△6,858	△8,453
工具、器具及び備品（純額）	3,822	4,327
建設仮勘定	-	12
その他	4	5
減価償却累計額	△0	△3
その他（純額）	3	2
有形固定資産合計	4,442	4,892
無形固定資産		
ソフトウェア	409	537
のれん	-	109
その他	29	31
無形固定資産合計	438	677
投資その他の資産		
投資有価証券	2,261	2,930
敷金及び保証金	785	773
繰延税金資産	1,104	1,134
その他	121	128
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,273	4,967
固定資産合計	9,154	10,536
資産合計	21,087	26,977

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	0	0
1年内返済予定の長期借入金	-	11
未払金	798	915
未払費用	1,663	1,253
未払法人税等	1,365	1,808
契約負債	4,867	5,608
賞与引当金	-	84
ポイント引当金	38	66
その他	552	764
流動負債合計	9,287	10,511
固定負債		
長期借入金	-	27
資産除去債務	161	161
その他	5	20
固定負債合計	166	209
負債合計	9,454	10,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	613	613
資本剰余金	5,022	5,105
利益剰余金	8,709	12,770
自己株式	△4,275	△4,251
株主資本合計	10,069	14,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,265	1,757
為替換算調整勘定	294	255
その他の包括利益累計額合計	1,560	2,013
非支配株主持分	3	3
純資産合計	11,633	16,256
負債純資産合計	21,087	26,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	21,468	27,413
売上原価	2,140	2,642
売上総利益	19,327	24,770
販売費及び一般管理費		
人件費	7,047	7,311
業務委託費	709	706
広告宣伝費	3,708	4,003
退職給付費用	28	28
研究開発費	919	1,072
その他	3,457	3,639
販売費及び一般管理費合計	15,869	16,762
営業利益	3,457	8,008
営業外収益		
受取利息	5	14
受取配当金	15	19
為替差益	115	-
会費収入	33	36
その他	43	22
営業外収益合計	213	92
営業外費用		
支払利息	0	0
売上債権売却損	34	43
投資事業組合運用損	18	16
為替差損	-	118
その他	0	0
営業外費用合計	53	179
経常利益	3,618	7,921
特別利益		
固定資産売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
減損損失	2	1
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	-	79
特別損失合計	3	81
税金等調整前四半期純利益	3,616	7,839
法人税、住民税及び事業税	1,147	2,691
法人税等調整額	△126	△246
法人税等合計	1,020	2,444
四半期純利益	2,595	5,395
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△52
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,595	5,448

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	2,595	5,395
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	447	491
為替換算調整勘定	△9	△38
その他の包括利益合計	437	453
四半期包括利益	3,033	5,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,032	5,900
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△51

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第2四半期連結会計期間において、株式会社エヒメスポーツエンターテイメントの株式を取得し子会社化したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	1,691百万円	1,958百万円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日 至2024年9月30日)

当第3四半期連結累計期間(自2025年1月1日 至2025年9月30日)

当社グループの報告セグメントは「ソフトウェアの開発・販売」のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 企業結合の概要

当社は、2025年6月25日開催の取締役会において、株式会社エヒメスポーツエンターテイメントとの資本業務提携契約の締結、及び同社の第三者割当増資引受により株式を取得し、子会社化することについて決議いたしました。当該決議に基づき、同日付で契約を締結、2025年6月26日に出資を実行いたしました。

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社エヒメスポーツエンターテイメント

事業の内容 プロバスケットボールクラブ「愛媛オレンジバイキングス」の運営

② 企業結合を行った主な理由

当社は「チームワークあふれる社会を創る」ことをパーパスとし、テクノロジーを用いて、チームワークに課題を抱える組織(主に民間企業、公共組織等)を支援してきました。これをさらに進化させるためには、ITツールだけでなく、社会的なしくみ、文化形成等が必要と感じております。そこで、これまでの組織支援で培った技術・ノウハウを「まち(地域)」に提供する方法を探索するため、「チームワークあふれるまちづくり室」を設立します。地域がITを活用して1つのチームとなり、情報共有や対話が促進され、主体的に社会課題が解決される、そんな「チームワークあふれるまち」の実現を目指し、創業の地である愛媛から挑戦をはじめ

ます。

プロスポーツチームは、その存在によって、コミュニティが形成され、地域が活性化し、そのまちの誇りとなり、一体感がつくられる等、地域そのものをワンチームにできる力があると考えています。これは当社が目指す方向性とも親和性が高く、長期的に支援することを目的に資本業務提携契約を締結し、筆頭株主となることに合意いたしました。従って、当該株式は売買を目的として取得するものではなく、長期保有を前提としています。

③ 企業結合日

2025年6月26日（株式取得日）

2025年6月30日（みなし取得日）

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする第三者割当増資引受による株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

50.15%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

（2）四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年7月1日から2025年9月30日まで

（3）被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	165百万円
取得原価		165百万円

（4）主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等 26百万円

（5）発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれんの金額

111百万円

② 発生原因

今後の事業展開によって期待される超過収益力から発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

10年にわたる均等償却

（6）企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	329百万円
固定資産	10百万円
資産合計	340百万円
流動負債	177百万円
固定負債	57百万円
負債合計	234百万円

（7）企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

収益認識の時期別に分解した顧客との契約から生じる収益は以下のとおりであります。

なお、当社グループ（当社及び連結子会社）の報告セグメントは「ソフトウェアの開発、販売」のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が乏しいため、セグメントごとの記載を省略しております。

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）
一時点で移転される財又はサービス	520	570
一定期間にわたり移転される財又はサービス	20,948	26,842
顧客との契約から生じる収益	21,468	27,413
外部顧客への売上高	21,468	27,413